

## 竹林化学工業株式会社

## 安全データシート

作成 : 2017年02月23日  
改定: -

## 1. 化学品及び会社情報

製品名 : タケラテUソフト  
会社名 : 竹林化学工業株式会社  
住所 : 大阪府東大阪市渋川町3丁目1番43号  
担当部門 : 品質管理部  
電話番号 : 06-6721-6165  
FAX番号 : 06-6720-7308  
緊急連絡先 : 06-6721-6165  
奨励用途と使用上の制限 : 工業用(防水材 等)  
整理番号 :

## 2. 危険有害性の要約

重要な危険有害性及び影響 :  
GHS分類  
物理化学的危険性  
引火性液体 : 分類できない  
健康に対する有害性  
急性毒性 (経口) : 区分4  
(経皮) : 区分に該当しない  
(吸入; 気体) : 区分に該当しない(分類対象外)  
(吸入; 蒸気) : 区分に該当しない  
(吸入; 粉じん及びミスト) : 区分に該当しない  
皮膚腐食性/皮膚刺激性 : 区分に該当しない  
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 区分に該当しない  
呼吸器感作性 : 区分に該当しない  
皮膚感作性 : 区分に該当しない  
生殖細胞変異原性 : 区分に該当しない  
発ガン性 : 分類できない  
生殖毒性 : 区分に該当しない  
特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 分類できない  
特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 分類できない  
誤えん有害性 : 区分に該当しない  
環境に対する有害性  
水生環境有害性 短期(急性) : 分類できない  
水生環境有害性 長期(慢性) : 分類できない  
オゾン層への有害性 : 分類できない

## 竹林化学工業株式会社

## GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語

: 警告

危険有害性情報

: 飲み込むと有害。

注意書き

[安全対策]

: 使用前に取扱説明書を入手し、全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

: 取扱い後はよく手を洗うこと。

: この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

[応急措置]

: 口をすすぐこと。

: 飲み込んだ場合は、気分が悪い時は、医師に連絡すること。口をすすぐこと。

[保管]

: 容器を密閉して、換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

[廃棄]

: 内容物や容器の廃棄を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

## 3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分

: 混合物

%

成分及び含有量

- |     |                                    |       |
|-----|------------------------------------|-------|
| : ① | ウレタン樹脂/トリエチルアミン塩                   | 50~60 |
| : ② | ポリオキシエチレン <sub>sec</sub> -アルキルエーテル | 1~5   |
| : ③ | トリエチルアミン                           | 0.1未満 |
| : ④ | 水                                  | 40~50 |

官報公示整理番号(化審法)

- |     |         |
|-----|---------|
| : ① | 非公開     |
| : ② | (7)-97  |
| : ③ | (2)-141 |
| : ④ | -       |

官報公示整理番号(安衛法)

: ①~③既存

CAS番号

- |     |            |
|-----|------------|
| : ① | 非公開        |
| : ② | 84133-50-6 |
| : ③ | 121-44-8   |
| : ④ | 7732-18-5  |

## 4. 応急措置

吸入した場合

: 被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移動させ、医師の診断を受ける。  
呼吸が弱い場合は人工呼吸を行う。

皮膚に付着した場合

: 汚染された衣類、靴等を速やかに脱ぎ捨てる。  
製品に触れた部分を水又は微温湯を流しながら洗浄する。  
石鹸を使ってよく落とす。

目に入った場合

: 外観に変化が見られたり、痛みや刺激が続く場合は直ちに医師の診察を受ける。

: 直ちに清浄な流水で15分以上洗浄(容易に取り外せる場合はコンタクトレンズも外す)した後、眼科医の手当てを受けること。

飲み込んだ場合

: 水でよく口の中を洗浄する。

: 安静にし、直ちに医師に見せる。

: 意識の無い場合は絶対に吐かせてはならない。

製品名：タケラテUソフト

## 竹林化学工業株式会社

- 応急措置をする者の保護：救済者は、ゴム手袋、ゴーグル等の適切な保護具を着用する。
- 医師に対する特別な注意事項：特別な解毒剤はない。症状に応じて対症的に治療する。具体的な治療法が明確でない場合は、日本中毒情報センター又は大学病院情報センターへ連絡する。
5. 火災時の措置
- 消火剤：粉末消火薬剤、水溶性液体用泡消火薬剤、炭酸ガス消火器、砂、霧状の水。
- 使ってはならない消火剤：情報なし。
- 特有の危険有害性：燃焼ガスには、窒素酸化物や一酸化炭素等の有害ガスが含まれるので、消火作業の際には煙の吸入を避ける。
- 特有の消火方法：周辺火災の場合、速やかに容器を安全な場所に移動させる。  
移動不可能な場合は容器及び周辺に散水して、容器の破壊を防ぐ。
- 消火を行う者の保護：燃焼ガスには、窒素酸化物や一酸化炭素等の有害ガスが含まれるので、消火作業の際には適切な呼吸用保護具を着用し、煙の吸入を避ける。
6. 漏出時の措置
- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：作業には、必ず適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク等)を着用する。多量の場合、人を安全な場所に退避させる。  
必要に応じた換気を確保する。
- 環境に対する注意事項：漏出物を河川や下水に直接流してはいけない。
- 除去方法：少量の場合、吸着剤(土、砂、ウエス等)で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾等でよく拭き取る。大量の水で洗い流す。多量の場合、盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてからドラム等に回収する。
- 二次災害の防止策：付近の着火源となるものを速やかに取り除くと共に消火剤を準備する。床を濡れた状態で放置すると滑り易く、スリップ事故の原因となるため注意する。漏出物の上をむやみに歩かない。火花を発生しない安全な用具を使用する。回収物の収納容器は、内容物の処分を行うまで密閉しておく。
7. 取扱い及び保管上の注意
- 取扱い
- 技術的対策：取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。
- 局所排気/全体換気：取り扱う場合は、局所排気装置内または全体換気の設備のある場所で取り扱う。
- 注意事項：特になし
- 安全取扱い注意事項：作業場の換気を十分に行う。吸い込んだり、眼、皮膚及び衣類に触れないように適切な保護具を着用し、出来るだけ風上から作業を行う。  
取扱い後は、手、顔等を良く洗い、うがいをする。  
容器を開ける前に内圧を除き、漏れ、溢れ、飛散しない様にし、且つみだりに蒸気を発生させない。
- 保管
- 技術的対策：保管場所には、必要な採光、照明及び換気の設備を設ける。
- 適切な保管条件：屋内の通気の良い場所で容器を密閉して保管する。  
容器は直射日光を避け、出来る限り室内の涼しい場所に貯蔵する。  
酸化剤との接触を避ける。  
通期の良い屋内(5~35℃)で容器を密閉し保管する。
- 安全な容器包装材料：フェノレックスコーティング容器(缶)など
8. 暴露防止及び保護措置
- 設備対策：取扱いについては、出来るだけ密閉された装置、機器を使用する。

製品名：タケラテUソフト

## 竹林化学工業株式会社

蒸気、ヒューム、ミストまたは粉塵が発生する場合は、局所排気、全体換気装置を用いて作業環境を良くする。

取扱い場所の近くに洗眼及び身体洗浄を行うための設備を設置する。

## 許容濃度

ACGIH : TWA 0.5ppm、STEL 1ppm (トリエチルアミン)

## 保護具

呼吸器用の保護具 : 防毒マスク(有機ガス用)  
手の保護具 : 保護手袋(耐油性、不浸透性)  
眼の保護具 : 保護眼鏡(側板付き普通眼鏡型またはゴーグル型)  
皮膚及び身体の保護具 : 保護服(長袖の静電気防止作業服)  
保護前掛け  
保護靴

適切な衛生対策 : 特になし。

## 9. 物理的及び化学的性質

## 物理状態

形状 : 液体  
色 : 乳白色  
臭い : わずかな特異臭あり  
臭いの閾値 : データなし。  
pH : 6~9(25°C)

## 物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲

沸点 : 100°C  
融点 : データなし。  
分解温度 : データなし。  
引火点 : データなし。  
発火点 : データなし。

## 爆発特性

爆発限界 上限 : データなし。  
爆発限界 下限 : データなし。  
蒸気圧 : データなし。  
蒸気密度 : データなし。  
比重 : データなし。

## 溶解性

水溶解性 : 易容  
溶媒溶解性 : アルコール等の有機溶剤に溶ける。  
n-オクタノール/水分配係数 : データなし。  
自然発火温度 : データなし。  
その他のデータ : なし

## 10. 安定性及び反応性

安定性 : 室温で安定。  
危険有害反応可能性 : 自己反応性なし。  
避けるべき条件 : 水分が蒸発するような高温状態  
混触危険物質 : エポキシ化合物  
危険有害な分解生成物 : データなし。  
その他 : 情報なし。

製品名：タケラテUソフト

## 竹林化学工業株式会社

## 11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	: 区分4	ラットLD50 1900mg/kg(ポリオキシエチレンsec-アルキル(C=12-14)エーテル)
(経皮)	: 区分に該当しない	ラットLD50 2000mg/kg(ポリオキシエチレンsec-アルキル(C=12-14)エーテル)
(吸入:気体)	: 区分に該当しない(分類対象外)	
(吸入:蒸気)	: 区分に該当しない	
(吸入:粉じん及びミスト)	: 区分に該当しない	
皮膚腐食性/皮膚刺激性	: 区分に該当しない	区分1A(トリエチルアミン)
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 区分に該当しない	
呼吸器感作性又は皮膚感作成	: 区分に該当しない	
生殖細胞変異原性	: 区分に該当しない	
発ガン性	: 区分に該当しない	
生殖毒性	: 分類できない	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: 区分に該当しない	
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: 分類できない	
誤えん有害性	: 区分に該当しない	

## 12. 環境影響情報

生態毒性	: 情報なし
	魚類LC50(96H)2.6mg/L(ポリオキシエチレンsec-アルキル(C=12-14)エーテル)
残留性/分解性	: 情報なし
生体蓄積性	: 情報なし
土壤中の移動度	: 情報なし
その他のデータ	: 情報なし

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 焼却する場合、関連法規・法令を遵守する。廃棄する場合、都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物の収集運搬業者や処理業者と契約し、廃棄物処理法(廃棄物の処理及び清掃に関する法律)及び関係法規・法令を遵守して、適正に処理する。廃棄物処理法(廃棄物の処理及び清掃に関する法律)の特別管理廃棄物、消防法を遵守し、適正に処理する。 本品の低濃度廃水は、その濃度に応じた処理法を適用し、適切に処理する。
汚染容器及び包装	: 空の汚染容器・包装を廃棄する場合、内容物を除去した後に、都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物の収集運搬業者や処理業者と契約し、廃棄物処理法(廃棄物の処理及び清掃に関する法律)及び関係法規・法令を遵守して、適正に処理する。

## 14. 輸送上の注意

国内法規制 陸上輸送	: 消防法、労働安全衛生法等に該当する場合は定められている運送方法に従う。 積み重ねは3m以下とし、容器の漏れ、破損のない事を確認し、転倒、落下等がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にを行う。
海上輸送	: 船舶安全法に該当する場合は定められている運送方法に従う。
航空輸送	: 航空法に該当する場合は定められている運送方法に従う。
国際法規制	: 国連の分類基準では危険物に該当しない。
国連分類	: -
国連番号	: -

製品名：タケラテUソフト

竹林化学工業株式会社

国連品名 : -  
容器等級 : -  
海洋汚染物質 : 該当しない。  
輸送の特定の安全対策及び条件 : 特になし

15. 適用法令

国内適用法

化審法 特定化学物質 :  
監視化学物質  
優先評価化学物質 : トリエチルアミン、ホリオキシエチレンsec-アルキル(C=12-14)エーテル  
消防法 危険物 : 非危険物  
表示 : -  
有機則 : -  
特化則 : -  
通知対象物質 : -  
毒物劇物取締法 : -  
船舶安全法 : -  
航空法 : -  
化学物質管理促進法(PRTR法)  
: 第1種 407号 ホリオキシエチレンsec-アルキル(C=12-14)エーテル  
海洋汚染防止法 : 未査定  
悪臭防止法 : -  
安衛法 : -

16. その他の情報

引用文献

- 1) 原料SDS
- 2) ウレタン原料工業会
- 3) 社団法人 日本塗料工業会

※ ここに記載した情報は、当社の最善の知見に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。すべての化学製品には未知の有害性がありうるため、取扱いには細心の注意が必要です。使用前のテストを含め、本品の適性に関する決定は使用者の責任において行ってください。

記載内容の問合せ先

会社 : 竹林化学工業株式会社  
担当部門 : 品質管理部